

2025年(令和7年)

2月24日

No.1638

毎週月曜日発行(第5週は除く)

発行人:加寛光次郎

年間購読料 22,000円(税込)

リフォーム産業新聞

The Japan Journal of Remodeling

トピックス

オンテックス

新社長体制下で事業拡大

外装リフォームを軸に約190億円を売り上げるオンテックス(大阪府大阪市)は、新社長体制下で事業拡大を目指している。

昨年4月に代表取締役社長に就任した小笹竜太郎氏が経営の舵を取ってから約1年。特に工事品質や顧客満足度向上に注力。「オリコンの顧客満足度1位を獲得できました。リピートや紹介も増えてきており、プッシュ型の営業だけでなく、プル型の営業も引き続き強化したい」と話す。また、自社を生活総合支援企業と位置付け、強みの外装だけでなく、太陽光や蓄電池、水回りリフォームなどにも対応していく方針。

CSR活動も推進。地域での防犯活動に取り組む。最近では地域の警察と連携し、外装工事中の足場に「詐欺被



小笹竜太郎社長

CSR活動も強化へ

害に気をつけよう」といった養生シートを掲げる活動を行っている。

小笹社長は現在34歳。現会長の小笹公也氏の息子。高校、大学はアメリカに留学し、2012年にオンテックスに入社。技能部という塗装工事を担う部門に配属。その後、営業部や不動産、商品開発などさまざまな部門を経験し、2018年に取締役役に就任。

オンテックスは外装以外に、温浴事業、不動産、ホテル、メガソーラーなどの事業を手掛ける。グループ年商は非公開。



▲養生シートで防犯活動に協力